

千葉県議会議員

北松戸さつき幼稚園、上本郷小、
明大明治中高・明大法・明大院 卒業。
NTT東日本社員、市議4期、県議1期。

関根ジロー

千葉県立現代産業科学館に
山崎直子(松戸市出身の宇宙飛行士)さんを
顕彰するコーナーが常設へ!

県立現代産業科学館(市川市)は、産業技術を体験しながら
楽しく学べる科学館です。関根ジローの県議会での提案により、
松戸市出身で日本人2人目の女性の宇宙飛行士・山崎直子さんを
顕彰するコーナーが常設されることになりました。

県議会での質問をご紹介します。



◀チバテレ「目指せ宇宙!」
宇宙に気球打ち上げ生配信」は
こちらからご視聴出来ます

今年7月、チバテレにて「目指せ宇宙!宇宙に気球打ち上げ生配信」という特集ニュースが放送されました。この企画は、松戸市在住の19歳・七條皇紀さんをリーダーとする若者グループによるもので、高度30キロの成層圏を目指して気球を打ち上げ、その模様を搭載したスマートフォンで世界に向けて生配信する計画です。七條さんは、将来航空宇宙産業に従事することを夢見ており、その第一歩として挑戦されています。なお、本日、七條さんは傍聴にお越しになっています。

今回の気球には、松戸市の農家から託されたスイカの種も搭載されており、帰還後にはそれを「宇宙スイカ」として栽培し、地域活性化のきっかけとする構想もあります。

ぜひ熊谷知事をはじめ、県議会の皆様にもこの若者たちの挑戦にご注目いただき、温かいご支援をお願い申し上げます。



さて、七條さんたちからは、プラネタリウムがある現代産業科学館において、本県ゆかりの宇宙飛行士である山崎直子さんおよび金井宣茂さんの功績を顕彰するコーナーを設けてほしい、との要望が寄せられています。

航空宇宙産業に対する関心や憧れを育むためには、子どもたちが身近に宇宙を感じられる環境づくりが大切です。とりわけ、宇宙飛行士という夢を実現された地元出身の方々を顕彰することは、次世代の若者にとって大きな励みとなり、将来この分野への就職を志す人材を育てる土壌にもつながります。

航空宇宙産業に就職を希望する若者を増やすためにも、現代産業科学館で千葉県ゆかりの宇宙飛行士を紹介するなど、若者に宇宙を身近に感じてもらう取組を進めるべきと思うが、県の見解をお答えください。

県の
回答

今年度からは、新たに常設展示において
山崎直子氏、金井宣茂氏の功績を紹介する予定です。

千葉県議会議員

関根ジロー

〈県政報告会〉

を開催します。

お気軽にご参加ください!



12月6日(土)

9:30 六実市民センター
11:30 八柱市民センター
13:30 五香市民センター
15:30 明市民センター
17:30 松戸市民会館

12月7日(日)

9:30 小金北市民センター
11:30 古ヶ崎市民センター
13:30 新松戸市民センター
15:30 小金市民センター
17:30 関根ジロー事務所★

会場準備の都合上、事前にQRコードからお申込頂くか、
090-5766-6891(関根ジロー携帯)までご連絡ください。

★関根ジロー事務所の住所は
裏面にあります。

補助犬への環境整備を!



補助犬が多機能トイレを利用することがあるのをご存じでしょうか。関根ジローは「盲導犬を普及させる会」と連携し、補助犬が使いやすい環境づくりの一環として「補助犬ステッカー」の掲示を進めています。9月県議会では、成田空港の多機能トイレへの掲示について質問しましたのでご紹介します。

2002年に公布された「身体障害者補助犬法」は、補助犬を使用する方の自立および社会参加を促進することを目的としています。この法律を契機に、全国の空港では補助犬専用トイレの設置が進められてきましたが、設置や維持には費用やスペースを要することから、一部の空港や自治体を除き、十分に普及しているとは言えません。

補助犬専用トイレが設置されていない場合、ペットシート等を用いて排せつが可能な補助犬は多機能トイレを利用します。しかし実際には、補助犬ユーザーが利用しようとした際に「補助犬は入れないでほしい」「時間がかかるので使わないでほしい」などと制止や注意を受ける事例が多く報告されており、その結果、心理的負担を抱えて利用をためらう方も少なくありません。



こうした背景の中、成田空港における多機能トイレへの「補助犬ステッカー」掲示について、「盲導犬を普及させる会」



熊谷知事、関根ジローと「盲導犬を普及させる会」の皆様との記念撮影の様子

から千葉県および成田空港宛てに要望書が提出されています。参考までに、関西国際空港ではステッカー掲示が行われている一方、成田空港では未掲示である現状も示されています。

成田空港においても、多機能トイレに補助犬ステッカーを掲示し、補助犬ユーザーが安心して利用できる環境整備を進めることは重要です。ついては、県としても成田空港に対し、積極的に働きかけを行うべきと考えますが、所見を伺います。

補助犬が多機能トイレを利用する様子の動画です▶



成田国際空港の多機能トイレ



県の回答

補助犬ユーザーが多機能トイレを安心して利用できるよう、更なる理解促進に向けた協力を求めてまいります。



関西国際空港の多機能トイレ



「盲導犬を普及させる会」
松井進会長からのメッセージ



パートナー
ウパムちゃん

私自身、補助犬ユーザーです。飲食店で入店を拒否されたり、多機能トイレの利用を注意されることは、これまで何度も経験しています。建物の入口に補助犬ステッカーがあっても、施設ごとで理解が不十分な場合があるのが現状です。だからこそ、施設単位で「補助犬ステッカー」を掲示していただきたいのです。補助犬の立ち入りを制限することは、ユーザーの「移動の自由」や「社会参加の機会」といった基本的権利に直結する問題です。その視点からも、日本を代表する空港である成田空港の多機能トイレに補助犬ステッカーが掲示されることを強く望みます。そしてその取組が、全国の空港や公共交通機関にも広がっていくことを期待します。



千葉県議会議員

関根ジロー

〈事務所〉〒271-0064松戸市上本郷891-3-101 TEL.090-5766-6891

松戸駅東口より徒歩1分(ルートイン北松戸駅隣)

